

## 船舶事故等調査報告書

平成22年4月22日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第17号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年10月27日 02時00分ごろ	
発生場所	大阪府阪神港大阪第1区	
事故等調査の経過	平成22年1月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 第一福徳丸、183トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 134699、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	船長、六級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底外板に擦過傷及び推進器翼に欠損	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、鋼材約620トン積載し、船首約2.6m、船尾約3.6mの喫水で、阪神港大阪第1区において着岸作業中、平成21年10月27日02時00分ごろ、船底に衝撃を感じた。	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北西、風力 3</p> <p>海象：潮汐 下げ潮の初期</p>	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、阪神港大阪第1区の岸壁付近で着岸作業中、浅瀬が存在することを知っていたが、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が阪神港大阪第1区において着岸作業中、操船を適切に行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	